choseikai
Since1945. Saga
きりん新聞
令和5年 1月号
発行 医療法人 長晴会
佐賀市久保泉町大字上和泉2201
TEL 0952-98-0120
きりん新聞編集局

謹賀新年

皆様におかれましては幸多き新年を迎えられたことと心よりお喜び申し上げます
また日頃より当法人の医療・介護・福祉に関わる事業に多大なるご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます
ウィズコロナ時代に向けて試行錯誤しながら最も良いと思われる介護の有り方を模索していきたいと思います

医療法人 長晴会
理事長 木下竜太郎

一月一日 元旦

「明けましておめでとうございます 今年もよろしくお願いします」利用者様同士、丁寧に新年のあいさつを交わされ、和やかな笑い声が聞こえる中、無病息災を願ってお屠蘇を飲まれ、おせち料理を召し上がられました。

また、遠方から帰省されたご家族様との久しぶりの面会に涙される利用者様、年賀状を受け取られ嬉しそうにご家族様やご友人の写真を見せてくださる利用者様、皆様各々のお正月を迎えられいつもよりいちだんとにぎやかな一日となりました。

クリスマス会

クリスマス・イブに、それぞれの事業所でクリスマス会を開催しました。

このような行事は、単調になりがちな日々の生活に楽しみや彩りを添え、良い刺激になります。

また、他者とコミュニケーションを取ることで、心の安定を図ることにもつながります。

感染対策とのバランスを計りながら、今年も皆様と楽しい一年にしていきたいと思います。

もちつき会

きりんアパートメントでは、令和5年も健康で粘り強い一年になるようにとの思いを込め、恒例のもちつき会を行いました。

「よいしょー、よいしょー」の掛け声に合わせ、熱々のもち米をリズムよくつき、きれいな餅がつき上りました。

つき上がった餅は女性入居者様方が、素早く慣れた手つきで丸めてくださり、立派な鏡餅が出来上がりました。

近年、もちつきをするご家庭も少なくなってきましたが、「正月の感じが出てきたね」「昔は家でこがんしてもちつきしよったよ」と年の瀬の雰囲気を感じ、喜ばれていました。

初詣

入所者様に初詣をしてもらおうと、鳥居やお賽銭箱を制作しました。

皆様に初詣の雰囲気を楽しんでもらうために、利用者様にも協力していただき、おみくじや絵馬、お賽銭もあわせて用意しました。

大きなきりん柄の鳥居に利用者様も大笑いでの初詣。「子供たち、孫たちが幸せな年になりますように」「家族皆が元気に過ごせますように」とご家族皆様の幸せや健康を願われていました。

きりん 今年の福男

きりんグループでは年明けに職員対象の抽選会がありました。今年、特賞を当てたきりんで一番ラッキーな福男、当選者撮影の時に偶然、理事長とばったり。

理事長から直接特賞を手渡しして頂き、記念撮影までさせて頂きました。

きりん 営繕 中村敏洋

『新年明けましておめでとうございます。今年の抱負としましては、昨年と同様家内安全、病気することなく仕事をしていきたいと思います。

何事にも一喜一憂することなく、ただ流れに任せ前に進んでいこうと思っております。

また、一年よろしくお願いいたします。』